令和６年５月１日　　編集・発行　　宗教法人 生長の家 宇治別格本山

宇治情報
No.113
（体験集通算 463号）

宝蔵

神の子実相生命を明るく感謝讃嘆せよ

生長の家宇治別格本山 練成部 部長代行
清水志郎

宝蔵会の神の子の皆様

合掌ありがとうございます

「〝愛する〟その極点が礼拝である。わたしはすべての人間を礼拝せずにはいられないのである。」（『**人類同胞大調和六章経**』**二十四頁**）

私の大叔父にあたる邦治お兄さんは、太平洋戦争中、すでに戦況の悪化が伝えられていた昭和十九年に自ら志願し、昭和二十年五月にサイパン島にて亡くなられました。二十六歳の若さでした。許嫁もおられたと聞いています。

この邦治お兄さんは、実は戦争には行く必要がなかったそうです。それは、父であり私にとっての曾祖父が、当時長野県のある村の村長をしており、その村長の後継ぎである邦治お兄さんも村を護る役割から徴兵は除外されていたそうです。それにも拘わらず、自ら出兵を志願し、お亡くなりになられました。

曾祖父は大変悲しみ、優秀な政治家として活躍していたのですが、体調を崩し、政界からも引退されたと母から聞いています。

私は宇治別格本山に来まして、度々この話しのことを思い出し、精霊招魂神社にて供養の聖経を誦げていました。聖経を誦げるたびに涙が溢れ、誦げても誦げても何か心に寂しさがこみあげて来て、暗く悲しい想いが消えることはありませんでした。

今は、この同悲の想いも大切な愛の光の一面として温かい想いで感じていますが、真実の愛とは礼拝の愛であり、五官における認識を超えて、親子の情、許嫁との絆、愛国の心情へ寄り添う想いを深めつつも、決して一度も傷ついていない、決して誰一人とし（次頁に続く）

て傷ついていない、神の子実相生命を〝明るく感謝讃嘆感動する祈り〟が大切であるのだと感じています。

これからも、常に実相を誉め讃え皆共に悦ぶ真の供養を続けていきたいです。

そして私は今、宇治別格本山で「オープン食堂」の事務局を担当させていただいています。地域の方々に寄り添い社会貢献を深めていくこの取組みの本質も、神の子実相生命を〝明るく感謝讃嘆感動していく〟霊的次元の活動です。真心を込めた優しい食事を通して、人と人、自然と人とがムスビ合う。この当たり前の尊さの内にこそ、信仰の真の美しさ清らかさが光輝くのだと確信しています。これからも悦びいっぱい丁寧に淡々と深め拡げていきたいと思っています。

「オープン食堂」・「短期練成会」・「土日の一日講話会」・「命日供養祭」。神の子実相生命への礼拝の愛をもって、神の子の皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

随想

思いやりの心

祭司部
岡田伊都子

四月も半ばになると、桜は満開の花から若葉の鮮やかな新緑へと装いを変えていきます。

本山の桜は、長い年月を経て、花の数も随分減って、朽ちてしまった木々もありますが、それでも咲いている桜を見ると、心は和んで元気をもらったような気持ちになるものです。

私が入山した三十六年前は、満開になると末一稲荷神社から幽斎殿への参道に沿って、周囲一帯が淡いピンク色に染まり、桜色の雲がたなびいているような美しい景色を見ることができました。あの頃を懐かしんで参道を歩いていると、枯れたような老桜の枝に瑞々しい花が咲いているのを見つけ、嬉しくなって「咲いてくれて、ありがとうね」と思わず声をかけました。桜の樹の生命は、枯れることなく、若い枝に咲く桜と全くの遜色なしに輝いて、愛らしく見事に咲いていました。

四月の「一日講話」のときのことです。私は講話をするために会場へ行くと、ちょうど講話の終わった講師がホワイトボードに書いた文字を消していました。丁寧に消している姿を見て、思いやりの心、それはこれから話す講師が気持ちよく使えるように、司会者の手間が軽減するようにと、相手を思う心が伝わってきて、幸せな気持ちで満たされました。

祭司部で神官のお役目をいただき、四年目になります。初めの頃は所作を覚えるだけでやっとでしたが、日々の繰り返しのおかげで、神官の所作は、神に捧げる敬虔な祈りが具現化されている動作と分かってくると、ありがたさがひしひしと感じられてきます。

あるとき、神舞姫さんに「みなさん

の所作は美しいですね」と声をかけたことがありました。どんな気持ちで所作をしているのかを尋ねてみたかったからで、彼女は「神舞姫の役割は神官の補佐なので、神官さんが次の動きがしやすいように、一番いいタイミングといい位置になるようにと、気をつけています。所作をするとき、いつも心の中で、例えばガラス戸を開けるときは、どうぞそのままお通りくださいと唱え、聖経後取（しどり）をするときは、どうぞ淀みなくすっとお取りくださいと繰り返して唱えています。」と教えてくれました。神舞姫さんたちの所作が美しいのは、思いやりの美しさが満ちているからと合点がいきました。

さらに、「今のように所作に心を込めようと決意したきっかけは、館内放送で流れていた大聖師谷口雅春先生のご講話を聞いたからです。」と話してくれました。それは、茶の湯で茶碗を回す作法には、亭主と客人との互いを思う心が表されているという内容だったそうです。練成道場では毎日、真理講話の放送が流れています。廊下を歩いているときも、真理の言葉は耳に入ってきて、ふと何かに気づき、神の子の神性を開発するチャンスに恵まれることもあります。

道場生活での恩恵に感謝を深め、日常生活の何気ない一コマを「美しいな」「素晴らしいな」と思う瞬間を大切にしながら、幸せな気持ちやよろこびを豊かに感じ、神の子を現し出していこうと思います。

第六一一回 短期練成会

体験感想文

A. T（50代）〈女性〉

私の参加動機は、コロナでずっと練成会がなくて、その間にあったいろいろのことに対してモヤモヤとした思いがあるのを〝すべて感謝に変えたい！〟そして、新しい気持ちで歩んでいきたいと思ったからです。

ご講話を聴いて、今まで引っ掛かっていたことの一つが解決しました。私一人が常に人間神の子の実相の立場に立って、考え、行動するようにしていれば、家族が生長の家をしていなくても何も気にしなくていいとわかったことが、私にとって大きな前進でした。兎に角これからは実相の立場から観るということを、絶対に忘れないようにしようと思います。

父母への感謝のご講話と浄心行で、久しぶりに涙して心から両親に「有難うございます」が言えて、うれしかったです。

幽斉殿で神想観をした後、満開の桜を見ながら参道を歩いて下って来た時は、久しぶりに宇治　（7頁に続く）

5月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】〈会場：大講堂〉

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付・曜日	日付・曜日	時　間	講話及び行	講　師	テキスト
3日(金)～5日(日)の間【GW練成会】を開催いたします					
11日	土	悦びの先祖・流産児供養(祭典はありません)	10:20～11:05	開会の祈り・神の子の“光”の因縁	清水　志郎	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			11:15～12:00	悦びの先祖・流産児供養	鵜飼　俊光	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	ご先祖様と共に歩む幸せの道	榎本　一子	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			14:00～14:45	生き通しの生命(いのち)を生きる	岡田　浩二	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			14:45～15:20	「如意宝珠観」実修・閉会の祈り	岡田　浩二	
12日	日	あなたには無限の力がある	10:20～11:05	開会の祈り・無限の力は神より来たる	清水　志郎	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			11:15～12:00	執着を解き放て ～吾は神の子なり～	新宮　一	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	高　千穂	
			13:15～14:00	天才は全ての人の中に既にある	清水　志郎	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			14:15～15:00	神の子無限力、やれば出来る！	阿部　秀輝	『合本讃歌』『如意自在の生活365章』
			15:00～15:20	「観普賢菩薩行法」実修・閉会の祈り	阿部　秀輝	
18日	土	「浄　心　行」	10:20～11:05	開会の祈り・光り輝く神の子のあなた	岡田　浩二	『46億年のいのち』『神示集』
			11:15～12:00	旧我の否定と真我の肯定 ～浄心行の意義・説明～	榎本　一子	『新しい文明を築こう・中巻』
			12:00～13:15	昼食・休憩・浄心行用紙記載		昼食希望の方はご予約ください
			13:15～13:30	体験談	日根　一郎	
			13:30～14:15	父母の愛に導かれて	小野　大作	『46億年のいのち』『神示集』
			14:25～15:40	「浄心行」・閉会の祈り	清水　志郎	
19日	日	明るく楽しい信仰生活	10:20～11:05	開会の祈り・いつも神様と一緒	清水　志郎	『46億年のいのち』『神示集』
			11:15～12:00	いのちが悦ぶ信仰生活	鵜飼　俊光	『46億年のいのち』『神示集』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	川島　千央	
			13:15～14:00	祈りに始まり、祈りに終わる	岡田　浩二	『46億年のいのち』『神示集』
			14:15～15:00	正しい信仰はすべてを救う	岡田 伊都子	『46億年のいのち』『神示集』
			15:00～15:20	「四無量心を行ずる神想観」実修・閉会の祈り	岡田 伊都子	
25日	土	祈り合いの神想観	10:20～11:05	開会の祈り・現象なし、神のみが実在	岡田　浩二	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			11:15～12:00	救われ済みの人生	榎本　一子	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	千羽　椋子	
			13:15～14:00	常に祈り、神と偕に生きよ	清水　志郎	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			14:15～15:00	真の祈りは必ず叶えられる	千羽　真平	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			15:00～15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	千羽　真平	
26日	日	愛と感謝から幸福が始まる	10:20～11:05	開会の祈り・神の護りは完璧であり、神の導きは完全である	榎本　一子	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			11:15～12:00	神に愛されし我が人生	岡田　浩二	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	愛と感謝から幸福が始まる	小野　大作	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			14:00～14:45	輝く未来が待っている	清水　志郎	『万物調和六章経』『美しく生きよう』
			14:45～15:20	「感謝誦行」実修・閉会の祈り	清水　志郎	

◆ 会場内での注意事項

・座席はソーシャルディスタンスを保っておりますので、椅子の移動はご遠慮ください。　・至近距離、大声での会話はしないでください。

◆ 食堂使用時の注意事項

・マイ箸・マイボトルをご持参ください。　・1テーブルに1名ずつ座り、同方向を向いて食事をしてください。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

・申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。
※先着４０名まで。申し込みは参加前日までの締め切りとなっております。

申込フォーム
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円／子供(3～12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

・体温37.5度以上の方　・咳が出る等体調不良の方
※受付時に検温を実施いたします。

◆参加に当たっての主な注意事項

・本山内ではマスク着用を推奨しております。
・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
・受付、食堂、会場、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
・ソーシャルディスタンス(約2m)を護り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。

土日講話参加者の宿泊を受付いたします

◆受付対象者

・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 ＋ 土日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分＝3,000円》＋《参篭費(一泊食事付)＝1,500円です)

◆申し込み方法等

・宿泊２日前の木曜日の17時までに、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてくだい。

・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。
※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。

★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎えのバスのご案内

・出発時間：京阪宇治駅 9:４５発、ＪＲ宇治駅 9:５５発
・集合場所：各駅ロータリー(ＪＲ宇治駅は東側ロータリーとなります)
出迎えは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。
ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
（※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。）

6月【第613回 神性開発 宇治 短期練成会 プログラム】会場:大講堂

5/31 (金)	6/1 (土)	6/2 (日)
☆予約制となります。(当日の参加はできません) ・宿泊のお申し込みは、5月30日(木)17時まで ・日帰り参加のお申し込みは、参加前日の17時まで お申し込みは、9時20分～17時の間に、お電話(練成部 0774-21-2153)でしていただくようお願い致します。 ※宿泊者が増えた場合は人数を制限させて頂く場合もございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。		
京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎えのバスを手配いたします。 ◇昼食前の ・京阪宇治駅 11：45発 ・JR宇治駅 11：55発 ◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12：45発 ・JR宇治駅 12：55発 に各駅2回ずつ出迎えいたします。 集合場所：各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のプラカードを持っています) **※昼食は、宇治別格本山でお召し上がりいただけます。(食堂11:30～13:00)**		
11:00より受付を開始いたします		
13:00 聖経「天使の言葉」読誦 榎本 一子	4:45 起床	4:45 起床
13:20 開会式・挨拶 清水 志郎	5:05 早朝行事 先導：未定 聖経「甘露の法雨」 「日々の祈り」「聖歌歌詞集」	5:05 早朝行事 先導：未定 聖経「甘露の法雨」 「日々の祈り」「聖歌歌詞集」
13:30 講話 現象無し、実相独在 清水 志郎 『日々の祈り』	6:30 感謝行(15分)	6:30 感謝行(15分)
14:20 休憩・笑い	6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30)	6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30)
14:30 講話 神想観は素晴らしい 岡田 浩二 『詳説神想観』	7:55 聖歌・笑い	7:55 聖歌・笑い
15:30 休憩・笑い	8:00 「人類同胞大調和六章経」 読誦 清水 志郎	8:00 経本「大自然讃歌」 読誦 岡田 浩二
15:40 悦びの座談会 (Q&A) 『ひかりの言葉 2024年版』	8:20 講話 日時計主義と言葉の力 榎本 一子 『夢の地平線』 『如意自在の生活365章』	8:20 講話 真理の光を世界に拡げよう ～神・自然・人間は本来一体なり～ 岡田 伊都子 『二百字日記1』『合本讃歌』
16:40 夕食・入浴休憩	9:10 「実相円満誦行」実修 榎本 一子	9:10 休憩・笑い
18:25 聖歌・笑い	9:30 休憩・バスで幽斎殿へ移動	9:20 体験談 藤本 和博
18:30 「観世音菩薩讃歌」 読誦 岡田 浩二	10:00 「入龍宮幽斎殿における神想観」実修 阿部 秀輝	9:35 講話 祈りは必ず叶えられる 鵜飼 俊光 『二百字日記1』 『智慧と愛のメッセージ』
19:00 講話 幸福は神の子の自覚から 小野 大作 『日々の祈り』 『詳説神想観』	10:30 講話(幽斎殿) 病気はない、 あなたは金剛不壊の霊身である 阿部 秀輝 『夢の地平線』 『如意自在の生活365章』	10:25 「祈り合いの神想観」実修 鵜飼 俊光
20:00 「如意宝珠観」実修 小野 大作	11:30 バスで新練成道場へ移動・休憩	10:55 休憩・笑い
20:30 就寝準備	12:00 昼食休憩	11:10 体験決意発表
22:00 消灯	12:55 聖歌・笑い	11:40 結語講話 悦びの信仰生活 榎本 一子 『二百字日記1』 『智慧と愛のメッセージ』
	13:00 先祖供養説明及び霊牌記載 服部 信雄	12:30 閉会式・使命行進曲・挨拶
	13:40 体験談 千羽 椋子	12:40 終了予定 昼食をお召し上がりいただけます 昼食後に、JR宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2本手配いたします。
	13:55 講話 神の子として新生する ～浄心行の意義・説明～ 清水 志郎 『新しい文明を築こう・中巻』	《テキスト》 ・二百字日記1 ・日々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・如意自在の生活365章 ・詳説神想観 ・智慧と愛のメッセージ ・ひかりの言葉 2024年版
	14:45 浄心行用紙記載 聖経読誦 清水 志郎	《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 (聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・聖経続々 甘露の法雨・聖使命菩薩讃偈) ・合本讃歌(観世音菩薩讃歌・大自然讃歌) ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌歌詞集
	15:15 休憩・大拝殿へ移動	《持ち物》 ・洗面用具(シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル **※売店と自動販売機は撤去いたしましたのでご注意ください**
	15:30 「先祖・流産児供養祭」 聖経『天使の言葉』 『聖歌歌詞集』 会場:大拝殿	
	16:30 夕食・入浴休憩	
	18:25 聖歌・笑い	
	18:30 講話 父母の愛に導かれて 岡田 浩二 『夢の地平線』 『如意自在の生活365章』	
	19:20 会場準備	
	19:30 「浄心行」 清水 志郎 聖経『甘露の法雨』 『万物調和六章経』 『聖歌歌詞集』	
	20:40 体験感想文記載 就寝準備	
	22:00 消灯	

【奉納金】
- **一泊4,000円**
  子供(3～12歳)2750円
- **日帰り1,500円**
  子供(3～12歳)750円

5月31日(金)～6月2日(日)に【短期練成会】を開催いたします！皆様のご参加をお待ちしています。

（3頁から続く）に泊まれたのが嬉しくて涙が出ました。きっと宝蔵神社に祀っていただいているご先祖様や両親兄弟の流産児さんも喜んでくださっているに違いないという、魂の喜びを感じました。有難うございました。

K. M（60代）〈女性〉

私は罪の意識が強く、数年前から罪滅ぼしのような気持ちで、迷惑をかけてしまったり、心から申し訳ないと思う相手のリストを作って、その方たちのご先祖の霊牌供養をしています。お盆やお彼岸にも霊牌を出させていただいているのですが、「その方たちのご先祖様はよろこんでおられるのかな?」「関わってくることの方が迷惑と思っておられるかもしれない」「一体いつまで書いたらいいんだろう?」と思うこともあって、今回先祖供養の説明に来られた祭司部の服部講師にお尋ねしました。

服部講師は「〝ごめんなさい。許してください〟の想いで霊牌を書くのではなく、〝このご家庭が、神様に祝福されますように〟との想いで霊牌を書いた方がいいです。神様は無限に許して、愛してくださっています。あなたは神の子です。それを『有難うございます』と受け取ってください」と仰いました。それを聞いた時の私の正直な気持ちは、〝それが出来たらどれだけ楽か…〟でした。

その夜浄心行がありました。その時ふと〝ご先祖様が私のことを心配して、服部講師を通して「自分を責めてはいけないよ。楽にならないといけないよ」と言ってくださったのかな〟と思うと熱い熱い感謝の涙が流れました。

榎本講師が「寝てから布団に入る人はいない。寝ようとするなら、先ず布団に入って寝た真似、寝たふりをする。そこから本当の眠りに入る。嘘から本当になる」と言われて、私も罪は赦されたという実感はなくとも、先ず「赦されている〜有難い、嬉しい」と言うことから始めていこうと決めました。

S. I（60代）〈女性〉

参加動機は、変形性膝関節症の末期ということで、手術を早めにした方がいいと言われ、今回三十数年ぶりにこの宇治の練成会に参加させていただきました。

講師の方々の講話はとても素晴らしく、久しぶりに受けた浄心行では、父は四年前に、母は六年前に亡くなりましたが、娘の私を本当に愛してくれていたんだと涙が出て、心の底から「ありがとう」と言えました。

今から四年前は、五月に長男の結婚式、六月に次男の結婚式、七月は父のお葬式と大変な一年でしたが、今はその子供たちにも子供（私にとって孫）が四人生まれ、新しい家庭を築いています。

練成会に参加させていただいて「股関節の手術も必ず成功する」と前向きに考えられるようになり、過去ばかり振り返えっていたのをやめて、これからは明るく感謝の生活を生きようと決意致しました。参加してよかったです。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」体験感想文

O. F（20代）〈女性〉

仕事や自分のこと、青年会の事務局長として、細かいところに引っ掛かって悩んで、二週間まともに仕事も出来ず、更に夜も寝られず、日中も呼吸がしづらいまでになってきたので参加しました。

個人指導を受け、その上浄心行をしっかり真正面から取り組んだ結果、久しぶりに深呼吸が出来、夜も眠れてスッキリ起きることが出来ました。

生まれる前から生長の家の教えを学んでいるにも関わらず、基本である「私は神の子」であることや、父母への感謝も忘れてしまっていました。自分では知っている、わかっているつもりでした。今回は根本的なところから見つめなおすことが出来、喜びの心が湧いて来て、楽しい穏やかな気持ちが出て来ました。

今から〝自分は神の子だ！生まれた時から幸せだ！この世に生まれたことが最大の幸せだ！〟と思って日々を過ごします。

N. R（50代）〈女性〉

三月に乳がんの手術をして、今後のことで不安な気持ちを拭い去れなかったため参加しました。

手術後、まだ一か月にならないくらいですが、「一日一日を大切に生きるために」と夫にお願いして送ってもらいました。

今回自分の身体のことで参加したのですが、ご講話を聴いているうちに、仕事への向き合い方、父母への感謝の気持ちが今までと変わってきています。感謝の思いしかありません。

浄心行では、自分の殻を破るようなイメージで、お腹の底から父母（夫の父母も）に感謝の言葉を叫びました。また「病なし、死なし」の言葉も身体全体からことばを発しました。

今生きていることが只々有難いです。幸せです。

先のことは常に明るく考える。父母に感謝、夫や息子に感謝して、生かされている喜びを言葉で表現して、笑って、一日一日を、そして今を大事に生きると改めて決意しました。大丈夫！

U. G（70代）〈女性〉

私は半世紀の長い間華道を学び、山野の草木の美しさを表現すべく、華道教室をしております。七人の生徒さんと楽しくお勉強しております。また生命保険の代理店として、二十五年くらいお客さんに喜んでいただく仕事をしております。

ところがここ数年間、何だか気力がわかず、行動もゆっくりで、お腹もじくじくして元気が出ず、困っていました。

宇治別格本山で「一日講話」が開かれることをネットで知り、早速申し込みました。

清水講師が身体一杯で表現しながら「神の子の父母から生まれた！光から生まれた！幼子のように、神の子赤ちゃんになって、いのちの喜びを表現しよう！」と言われ、そのことばに感動しました。その空気に包まれて涙がいっぱい出ました。

榎本講師は「神のみ善のみが実在。悪いものが現れたら、消えていくからほっておいて善いところを観つめ、褒め、小さなことを大きく喜ぶ習慣を身につけ、本物の心を観つめよう」と。私はとかく心配性で、すぐ寂しくなります。これを聴き、涙がぽろぽろ流れて自分を忘れていました。

岡田浩二講師の講話は「〝私は素晴らしい神の子〟と信じて、感謝しよう」「認めたものが現れる世界」を強調されました。

最後の感謝誦行では、故郷の家が眼前に現れ、優しかった父母、祖父母を思い出して涙でいっぱいになり、心が洗われました。

諸先生方の講話に私の身体は来た時よりだんだん軽くなり、嬉しくなり、希望が湧いてきました。帰りも、休日で大勢の人でごった返す交通機関にも拘らず、すいすいと順調に家路につけました。

道場のお食事もとても美味しく、宇治別格本山は私の心のふるさとであり、実家へ行くような懐かしさを今回も味わわせていただきました。また行かせていただきます。

宇治別格本山 研修生感想文

T. C（10代）〈男性〉

大切なことは今なのだと解りました。自分は悩み過ぎてしまうことがあり、それは現象にばかり気を取られてしまうところがあるからで、これからは現象ばかりで評価せず、そのままの心で、実相をみて、生かされている神の子を喜んでいけたら…と思います。

また、「当たり前」に感謝するということはとても良いことだと思いました。

Y. A（20代）〈女性〉

研修生として短期練成会に参加するのは二回目で、前回よりも、参加してくださる練成員の方々が気持ちよく過ごせるように動くことが出来ました。

体験としては、父に対する感情に少し変化がありました。過去の出来事を長年自分の中で許すことが出来ず、ずっと心にふたをしたままの状態で、父に対して何の感情も湧くことがありませんでした。考えないようにしていたためだと思います。

研修生活の中で、岡田浩二講師に父のことを話す機会があり、その時に〝次の浄心行では父のことを書こう〟と思っていて、今日は沢山思い出して書きました。書いていたら父に対して、やってもらいたかったこと等がこんなにあったんだと驚きました。その時に私は父にこんなにも愛されたかったのだと気付くことが出来ました。

今まで何の感情も湧くことはなかったけれど、本当は父の存在をずっとど

こかで探し続け、求め続けていたのだと気付きました。

新宮講師の講話の中で「父がいたからこそ、生長の家を一生懸命やることが出来た」と話しておられて、私も父親に感謝できない自分をダメだと感じ、何とか自分を変えたいと思い、生長の家を通して行動することが出来ています。まだ色々と自分の中で整理できていない部分も多くありますが、自分を変えようと行動ができているのは父親がいてくれたおかげです。

この体験を通して、両親への感謝をもっと深めて行きたいと思いました。研修生活の中で、積極的に両親への感謝の想いを祈っていきたいです。

電話による個人指導

（E．K）

合掌　有難うございます。

胃腸の病気やパニック障害などのことで清水講師に電話で個人指導していただき、有難うございました。

何年も前に、家族の反対に合い生長の家はやめておりますが、様々なよいお話をインターネットで聴いたりしていましたし、主人の勧めてくれる精神的なものなども、本を読んだりしておりました。しかし今回改めて清水講師のお話を聴かせていただくと、幼い頃から聴いていた懐かしい実相の響きが広がる思いがして、本当に有難く思いました。祖母や父に手を引かれて聴きに行っていた、温かい実相のみの許しの響きでした。

生長の家の素晴らしさを改めて理解させていただき、「形にとらわれることなく明るく愉しいのが生長の家」と何度も教えていただき、自己処罰の世界から別れを告げようと思いました。

そして、私は生長の家が大好きだと解りました。病気はなかったと思い出しました。形にとらわれず、今日から神の子の私に生まれ変わります。

清水講師の実相の響きのお話をいつの日か宇治で聴いてみたいです。本当に有難うございました。

〈神癒祈願のお礼状〉

家族の祈願が成就

S．W〈女性〉

夫の治病を令和四年十月からお願いしておりました。昨年五月に心臓の手術をし、お陰様で体力も回復してきまして、今は元気に過ごしています。

また次男の大学合格の祈願をお願いしておりました。志望校ではありませんでしたが、無事に大学を卒業して今は就職し、元気に働いています。ありがとうございました。

大学に合格

J．C〈女性〉

この度、長男が第一志望の国立大学に合格いたしました。高校在学中より

長男の実相顕現と大学合格について、神癒祈願をさせていただきました。お陰様で長男は良き先生方、友達に恵まれ、自分なりの目標に向かって部活動と勉強を両立し、充実した高校生活を送らせていただきました。受験日も健康で過ごし、努力の成果を発揮することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

神癒祈願の人型の「神癒既に完し唯有難し」という言葉に励まされ、母親としても大安心と感謝の思いで祈り、長男の成長を見守ることができました。家族皆で希望の春を迎えさせていただき、神様、ご先祖様に深く感謝致します。今後も、多くの人々のお役に立てるよう、親子共々がんばります。

高校・大学合格、就職成就

M. G 〈女性〉

この度、孫たちが高校と大学にそれぞれ合格し、また就職が決まりました。

高校受験だった孫は、中学一年まで親の仕事の関係で三年ほどアメリカの学校に通っていましたが、コロナの影響であまり通学できず、中学二年生の時に帰国しました。そこから勉強し始めたので学校の採点も少なく、先生方や親も大変心配していました。それでも無事に高校に合格し、神癒祈願のお陰だと親や本人が喜んでおりました。

大学受験の孫も無事に合格し、四月二日に両親と共に入学式に出席しましたこと、深く感謝申し上げます。

就職成就した孫は、今年三月に大学院を卒業し、研究室の採用が決まりました。四月一日から新社会人として、会社の研究室で素晴らしい活躍をしてくれることを願っています。

神癒祈願には大変お世話になり、ありがとうございました。

花粉症がなく、何事も順調です

T. Y 〈女性〉

先日は神癒の社入龍宮幽斎殿に全項目一巻奉納させていただき、ありがとうございました。最近気付いたことですが、友人との会話の中で友人は真理の言葉で話して来られるのですが、私は何も言えずにおりました。言葉が出ないのです。ところが今年になり、友人に対して私も真理の言葉が出てくるようになりました。嬉しく思っています。毎日の生活の中で物事が自然に順調に進んでいます。また、長年、春になると花粉症で辛かったのですが、今年は初めて症状がなく、有難く思っています。

写経する時はいつも祈りながら「ありがとうございます」と感謝の心で書いています。今回も全項目と一項目をそれぞれ一巻購入しました。これからも写経を続けさせていただきます。ありがとうございました。

◆ 5月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

11日(土)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭
13日(月)10:00～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
19日(日)10:00～ 末一稲荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭
※すべて無参列です。参列はご遠慮ください。

６月１日に「先祖・流産児供養祭」がGW練成会の行事として開催されます。
練成参加以外の方でもご参列いただけますので、ご希望の方はご参列ください。
※供養祭における霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿１階のお受け所までお出しください。

★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時　間 ：9:20～12:00、13:00～16:00
※お申し込みにより日程を調節します
担当講師：清水志郎本部講師、榎本一子講師、岡田浩二講師
使用媒体：Zoomまたはメッセンジャー
お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。

「短期練成会」

毎月第一週(金～日)開催
・６月は５月31日(金)～６月２日(日)
・プログラムは６頁に記載

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

第二週以降の土日に開催
・プログラムは４頁に記載

※要予約となります。申し込み方法等の詳細は別頁に記載さています。その他ご不明な点がございましたら、電話でお問い合わせください。

宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得